蜘蛛類餌食記錄 (I)

湯淺啓温（ヒロハル）

東京市板橋區常盤臺2ノ21

私は，年ごろ，昆蟲採集の傍，蜘蛛類の餌食を見た度に採集又は記錄して來た。こればかりをやつてゐるわけでないから，ごくありふれた種類のものが幾等か集まつたに過ぎない。が，自分では，それも，いつの間にか相當の數に達した，と思ふ。けれども，殘念乍ら，餌食の昆蟲類の査定の完了せぬものが多い。ここには今迄に調べ得た11種の蜘蛛の餌食を記錄するにとどめる。

蜘蛛はすべて岸田久吉氏の査定を經，昆蟲の同定には狩谷精之・黑澤三樹男・末永一・石谷福信の諸氏を煩はしたものがある。記して，之等の方々に厚くお禮を申上げる。なほ，餌食の標本は私の採品中に保存されてゐる。

1. アシナガグモ *Tetragnatha praedonia* L. KOCH.――昭和13年4月27日埼玉縣北足立郡安行町で本種の成♀がカスリヒメガガンボ *Limnophila japonica* ALEXANDER の♀を捕へてゐた。

2. イワウハシリグモ *Dolomedes sulfureus* L. KOCH.――昭和12年6月13日東京府北多摩郡府中町で本種の幼♀がヒメジヨヲンの上でヒラタアブ科の *Sphaerophoria cylindrica* SAY ♀（石谷福信君同定）を捕へてゐた。

3. スヂボソハシリグモ *Dolomedes angustivirgatus* KISHIDA.――昭和14年6月18日東京府下小佛――神奈川縣與瀨町間で本種の幼♀がクハキヨコバヒ *Epicanthus guttiger* UHLER の♀を捕へてゐた。

4. コクサグモ *Agelena opulenta* L. KOCH.――昭和12年6月13日東京府北多摩郡府中町で本種の幼♀がツルギアブ科の1種を捕へてゐた。

5. ハナグモ *Misumena tricuspidata* (FABRICIUS).——昭和12年5月10日東京市瀧野川區西ケ原町農事試驗場圃場の菜種の上で成♀がハナアブ *Eristalomyia tenax* (LINNAEUS)（石谷福信君同定）の♂を捕へてゐた。

6. コハナグモ *Misumena vatia* (CLERCK)——昭和13年4月17日東京市板橋區志村で成♀がカスリヒメガガンボ *Limnophila japonica* ALEXANDER の♀を，昭和14年7月8日秋田縣仙北郡刈和野町で同じく成♀がミバヘ科の1種 *Chaetostomella nigripunctata* SHIRAKI の♀（狩谷精之・黒澤三樹男兩氏同定）を捕へてゐた。因に，後者の實蠅は素木博士が臺灣から記載されたきりで，本州からは從來未記錄だつたやうである。

7. ヤミイロカニグモ *Xysticus ephippiatus* SIMON.——昭和10年5月26日栃木縣河內郡篠井村大字石那田字坊村で麥穗上で成♀がホソサビキコリ *Lacon fuliginosus* CANDÉZE の♂（?）を，また昭和12年5月25日東京市瀧野川區西ケ原町農事試驗場圃場のヒメジョヲンの上で成♀がシマハナアブ *Eristalis cerealis* FABRICIUS の♂（石谷福信君同定）を捕へてゐた。更に，昭和12年6月13日には東京府北多摩郡府中町で本種の成♀が次のやうな諸種の昆蟲を捕へてゐるのを觀察した。

スヂチヤタテ *Psocus tokyoensis* ENDERLEIN ♂?（サワフタギの上で）

ハンノキハムシ *Agelastica caerulea* BALY 成蟲（ハンノキの上で）

ルリハムシ *Chrysomela aenea* LINNAEUS 成蟲（ハンノキの上で）

ハギツルクビオトシブミ *Cycnotrachelus Roelofsi* HAROLD ♀（エゴノキの上で）

クロオホアリ *Camponotus herculeanus japonicus* MAYR ♂（ヨモギの上で）

次に，昭和13年4月28日東京市瀧野川區西ケ原町でスギナの上でリンゴコブアブラムシ? *Myzus maliscutus* MATSUMURA ? の有翅胎生雌蟲（末永一君同定）を，昭和14年6月18日東京府下小佛——神奈川縣與瀨町間で成♀がクロ

ヤマアリ *Formica fusca* var. *japonica* MOTSCHULSKY の職蟻を捕へてゐるのを観察採集した。

なほ，この種の餌食としては既に私がテンタウムシ *Harmonia axyridis* (PALLAS) の幼蟲,[1] クハキヨコバヒ *Epicanthus guttiger* UHLER の成蟲,[2] ヨタウムシ？ *Barathra brassicae* LINNAEUS ？の幼蟲,[2] ハムシダマシ *Lagria nigricollis* HOPE の成蟲[3]を記録してゐるし，また本誌第1卷第1號には石澤健夫氏がキバネツノトンボ *Ascalaphus ramburi* MACLACHLAN を捕へた本種の寫眞を出してゐられる。

8. アヅマカニグモ *Xysticus insulicoris* BOESENBERG et STRAND.——昭和14年6月4日埼玉縣北足立郡安行町で栗樹幹上に本種の成♀がヨツボシケシキスヒ *Glischrochilus japonicus* MOTSCHULSKY の成蟲を捕食してゐた。

9. ワカバグモ *Oxytate striatipes* L. KOCH.——昭和10年5月26日栃木縣河内郡篠井村大字石那田字坊村で幼♀がクハハムシ *Fleutiauxia armata* (BALY) の♀を捕へてゐた。

10. トラフカニグモ *Tmarus amoenus* KISHIDA.——昭和13年5月24日栃木縣河内郡篠井村大字石那田字坊村で本種の成♀がクロヤマアリ *Formica fusca* var. *japonica* MOTSCHULSKY の職蟻を捕へてゐた。

11. クマアリグモ *Myrmecoarachne kuma* KISHIDA.——昭和12年6月17日東京市瀧野川區西ケ原町農事試驗場内の竹の葉の上で本種の成♀がユスリカ1種（セスヂユスリカ？ *Chironomus dorsalis* MEIGEN？）を捕へて食ひ始めてゐた。

---

1) 昆蟲, IV, 1930, p. 281.
2) 同, X, 1936, p. 216.
3) 同, X, 1936, p. 275.